

胆膵疾患に対する ERCP・EUS 関連手技の疫学研究

1. 研究の対象

2009年1月1日から2025年12月31日に、当院で胆膵疾患に対してERCP(内視鏡的逆行性膵胆管造影)関連手技・EUS(超音波内視鏡)関連手技が行われた方。

2. 研究目的・方法

上記期間に胆膵疾患に対してERCP(内視鏡的逆行性膵胆管造影)関連手技・EUS(超音波内視鏡)関連手技を受けた方について疾患と治療法に分類し、その効果および臨床的特徴について比較検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

胆膵疾患に対する治療別に性別、年齢、原疾患、治療効果、偶発症などについてカルテを基に検討します。カルテ番号、生年月日、イニシャルは匿名化し個人情報が保護されるよう管理します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田市本道1丁目1-1

秋田大学大学院医学系研究科消化器内科学講座

TEL：018-884-6104 FAX：018-836-2611

研究責任者：千葉 充

-----以上